

令和 5 年 1 月 6 日

京都市立芸術大学  
美術学部長 小山田 徹  
美術研究科長 礪波 恵昭  
(公印省略)

## 教員の公募について

このたび、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科では、下記の要領において専任教員を公募いたします。

### 記

#### 1 担当内容

##### 共通教育

- (1) 学部:『哲学』、『哲学特論』、『現代思想』、『テーマ演習』、『総合基礎実技』など※
- (2) 大学院修士課程:『哲学特講』など
- (3) 大学院博士(後期)課程:論文指導など

※ 専門内容に応じて科目名の変更は可。『総合基礎実技』は複数の教員が担当する本学美術学部の初年次教育であり、共通教育教員も参加することがあるものです。

※ 本学美術学部の共通教育では、芸術大学におけるリベラル・アーツ教育・研究を推進するべく、他の学問領域と広く学際的に協働しながら、現代の諸問題に深く関与することのできる研究者を求めています。今回採用される教員には、哲学分野にとどまらず他の学科教員や実技教員と協働して授業プログラムの構築を担っていただきます。

#### 2 職名・人員

講師 1名

#### 3 応募条件

- (1) 哲学またはその関連分野で優れた業績を有し、広い視野のもとで教育・研究にあたる人
- (2) 博士の学位あるいはそれと同等の研究業績をもつ人
- (3) 実技を含む他領域と連携しつつ積極的に教育・研究にあたる人
- (4) 教育・研究のみならず、学内運営業務を積極的に行える人
- (5) 日本語で教育指導・運営業務が可能な人
- (6) ダイバーシティの推進に積極的に関われる人
- (7) 採用後、通勤可能な範囲に居住する人

#### 4 提出書類等

以下の全ての書類を PDF ファイルでフォルダに納め、8 の「書類提出先」のメールアドレスにメール添付してください。フォルダ名は応募者氏名、メールの件名は「共通教育教員公募応募書類」としてください。

- (1) 提出物一覧表
- (2) 履歴書(フォーマットは問いません。押印・写真の貼付も不要です)
- (3) 最終学校の卒業又は修了証明書
- (4) 教育研究業績書(フォーマットは問いません。researchmap や ORCIDのリンクで代用することもできます)
- (5) 哲学またはその関連分野における研究内容およびその他分野や社会へのインパクトの説明(A4用紙2~3枚程度)
- (6) 主要著書または論文等の電子データ(5編以内)
- (7) 哲学領域における教育・研究についての抱負(A4用紙1枚程度)
- (8) 着任後に実施される『哲学』の授業案(A4用紙1枚程度)

#### 5 面接

書類選考通過者には面接を実施します。(面接の旅費等は自己負担となります)

※状況によっては、インターネットを利用した面接になることもあります。

※日本国外に居住する応募者には、インターネットを利用した面接を行います。

6 提出期限

令和5年4月6日(木)

7 採用予定日

令和5年10月1日(内定は、令和5年6月下旬頃を予定しています)

8 書類提出先

京都市立芸術大学事務局教務学生課(美術教務担当)

E-mail: fineart\*kcua.ac.jp (\*を@に変えてください)

9 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課(美術教務担当)

電話:075-334-2220 E-mail: fineart\*kcua.ac.jp (\*を@に変えてください)

10 その他

- (1) 本学部・研究科では、男女共同参画社会基本法の主旨に則り、教員の多様性の確保が必要と考え、「専任教員採用人事における女性教員採用にかかるポリシー」(下記URL参照)を作成し、これに沿った採用人事を行なっています。

<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/3d2243c8ecfa24f0414f1625adaba13d.pdf>

今回の公募は、応募者の性別を限定するものではなく、採用候補者選定のための調査・評価の過程において性別は考慮いたしません。ただし評価が同等と認められた場合には、女性を採用することとします。

- (2) 提出書類等は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (3) 採否の結果については、文書又はメールで応募者に通知します。
- (4) 本学の情報は、ホームページ(<https://www.kcua.ac.jp/>)を御覧ください。また、美術学部リベラルアーツユニット(ULA)に関する情報は、ホームページ(<http://kcua-ula.info/>)を御覧ください。